

関係機関の長 殿

自然科学研究機構 国立天文台  
台長 林 正 彦（公印省略）

## 平成30年度共同開発研究等の公募について（通知）

このことについて、下記のとおり募集しますので、貴機関の各研究者にも周知くださるようお願いいたします。

### 記

#### 1. 公募事項・内容

(1) **共同開発研究**：国立天文台研究教育職員または特任教員（年俸制職員）と共同した観測・実験に関わる新しい装置等の開発・製作、また、基礎的開発研究についての共同研究。

本研究は天文観測研究のために有効な機器・ソフトウェア等の開発研究を促進することを目的とし、開発研究としての意義、共同利用への有用性、本台及び大学など各機関における研究への寄与等を重視して審査します。

本研究については、採否を決定するにあたって、ヒアリングを行うことがあるので、ご了承ください。（平成30年2月実施予定：ヒアリングの有無及び詳細は、募集締切後に別途連絡します。）

平成29年度採択分から、より大きな規模の計画も支援できるよう、大型計画枠を新設し、大型計画枠と一般計画枠に分けて公募を受け付けています。

- ・同一課題での大型計画枠と一般計画枠の併願は原則できません。
- ・昨年度以前までに、複数年計画で共同開発研究に申請している方で今年度「継続」で申請予定の場合、平成30年度の申請額が500万円未満の場合は一般計画枠で、500万円以上の場合は大型計画枠で申請してください。
- ・大型枠の場合のみ、採択額の60%を上限とし、研究課題の遂行に直接必要な人件費として利用することができます。ただし、**採択時に認**

められた場合に限りです。また、申請者の所属機関で雇用することや労務管理ができることが条件です。なお、雇用に対しては、職種、職務内容、雇用期間の制限は特に設けませんが、申請書にはこれらの事項とともに雇用が必要な理由や申請課題に直結する雇用であることがわかるよう記載してください。さらに研究期間終了後の報告書においては、雇用による成果も必ず明記してください。複数年計画で応募した場合であっても、採択は1年ごとに行いますので、本経費で雇用を行っても、翌年度の雇用の約束はできません。人事公募の際には、年度内限りの雇用であることを明確にして行ってください。また採択後に採択額に対する人件費の割合を変更する必要がある場合には事前に研究交流委員会の承認を受ける必要があるので、注意してください。

○大型計画枠

予算規模	500万円～1000万円程度以内
採択予定件数	1件程度

○一般計画枠

予算規模	500万円未満
採択予定件数	8件程度

(2) 研 究 集 会： 国立天文台国際及び国内研究集会。過去3年間の採択実績は、1件当たりの採択額が21～100万円、年度当たりの総額は約980～1500万円です。本研究集会は、2回に分け募集を行います。

第1回の募集締切日時：平成30年1月19日（金）17時（日本標準時）  
（対象開催予定期間：平成30年4月～平成31年3月までのもの）

第2回の募集締切日時：平成30年6月29日（金）17時（日本標準時）  
（対象開催予定期間：平成30年10月～平成31年3月までのもの）

なお、第1回募集に2/3程度、第2回募集に1/3程度の額を配分する予定です。

2. 応 募 資 格： 国・公・私立大学及び国・公立研究所等の研究者又はこれに準ずる者。

(大学院在学中の者は指導教員と連名で申し込んでください)

なお、府省共通研究開発管理システム(e-Rad)で資格停止の措置を受けている方は応募できません。

**3. 応募方法：** 所定の様式による申請書1部及び申請者の所属機関の長（学部長、附置研究所等の部局長）による承諾書を提出してください。承諾書は原本を郵送してください。

申請書は必ずPDF（最大で20MB）の形式でE-mailに添付の上、提出してください。PDF以外の形式での受付はいたしません。メール受領後、祝休日を除いて3日以内に受信確認のメールを返信いたします。この返信メールが届かない場合は、メールトラブルの可能性もありますので、必ずお電話でお問い合わせください。

**4. 応募上の留意点：** ①科研費等、他への申請状況・金額を必ず明記してください。なお、研究の内容、経費等については、国立天文台との共同研究である必要性と本天文台の共同研究者との役割分担を明確にしてください。

②研究課題遂行上、物品の納入・使用先が、採択機関となる場合には、申請者（大学院生の場合は指導教員）に検査職員を任命し、検収していただきます。

③共同開発研究において、希望される場合（旅費のみの執行予定は除く）には、予め、研究開始前に本機構と研究者所属機関との間で、共同研究実施に係る契約を別途締結の上、経費を当該機関へ配分し、執行していただくことも可能です。この契約締結及び執行が、可能であることを事務担当部署に確認の上、申し込んでください。契約書雛形は採択後の事務手続き通知時に提示させていただきます。この場合、間接経費は免除いただくこととしますので、ご留意願います。

手続きに関する詳細は、審査後の採択通知にてお知らせします。

上記を踏まえ、国立天文台側共同研究者と共に研究計画を熟考の上、お申し込み願います。

④ 申請書は、11ポイント以上の文字で記入してください。

**5. 募集締切日時：** **いずれも締切時刻経過後の申請は受け付けません。**

**平成30年1月19日（金）17時00分（日本標準時）**

**（共同開発研究・研究集会第1回）**

**平成30年6月29日（金）17時00分（日本標準時）**

**（研究集会第2回）**

## 6. 選

**考：** 応募研究課題の採否及び経費配分は、自然科学研究機構国立天文台研究交流委員会で審査し、台長が決定します。

主な評価の観点は、共同開発研究については①学術的意義（新規性、天文学研究への波及性）②国立天文台と大学等で共同で開発する意義③研究計画について、方法の妥当性、計画の妥当性（期間内に所期の計画が達成できるか、年次計画が妥当なものであるか）、**研究集会**については①学術的意義（科学研究の社会への発信の観点を含む）②国立天文台研究集会として開催する意義③計画性、としています。

なお、共同開発研究で研究期間が年度をこえるものについては、申請書にその旨記載の上、次年度にあらためて継続用の申請書を提出してください。

## 7. 採 択 通 知

**知：** 採択の審査は、平成 30 年 2 月下旬（予定）に行われ、平成 30 年度予算決定後、結果を各機関長（学部長、附置研究所等の部局長）あてに通知します。（研究集会第 2 回分採択審査は平成 30 年 7 月（予定）に行われます）

## 8. 施 設 等 の 利 用

**用：** 諸施設の利用については、自然科学研究機構諸規則及び国立天文台諸規則を遵守し、各施設の責任者の指示に従ってください。

## 9. 研 究 報 告

**告：** 研究終了後、30 日以内に所定の様式による報告書を台長あて提出してください。提出された報告書は、ホームページ等に掲載することがあります。また、国立天文台ニュースへの記事の執筆を依頼する場合があります。また、共同開発研究については、研究終了 2 年後に、報告書提出後の関連開発の進捗及び波及効果についてアンケートを実施いたします。

## 10. 応 募 書 類 提 出 先

及 び 問 合 せ 先：

【申請書提出先】 kenkyu-koryu2018(at)nao.ac.jp

【承諾書郵送先】 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1

自然科学研究機構 国立天文台 事務部研究推進課研究支援係

(問い合わせ先) TEL：0422-34-3560

E-mail：kenkyu(at)nao.ac.jp

ホームページ：http://open-info.nao.ac.jp/kouryuu/

(申請書ダウンロード可)

11. その 他： 採択された研究課題に、学生または所属機関がない方が参加する場合は、「学生教育研究災害傷害保険」又は同等の傷害保険に必ず加入してください。

上記の他に、国立天文台では、次のような共同利用等公募を行っています。

- 各観測所の観測装置の共同利用公募
- 計算機利用を主とする共同研究の公募
- 分野、観測所の研究会公募

上記公募の詳細については、国立天文台「プロジェクト」ページ【<http://www.nao.ac.jp/project/>】から、リンクされている、各プロジェクト等の公式サイトをご覧ください。